

北欧画像、バックナンバー6261～6425、6436～6474、掲載中。

2023年の、心模様発信も、最終日と思ったものの、もうひと頑張り。

と言うのも、12月25日（月曜日）今年の最後の体力テストと、
ママチャリにて、鴨川から上流へ、そして、**市原、静原**、ここまで来れば、**大原**の里へ。

今年は、訓練のおかげで、体力維持？が、出来たのではないか。

さらに、**途中**越えから、**琵琶湖大橋**へ。帰路は、堅田から、逢坂山経由、
時間はかかったものの、無事、帰宅。翌日のクールダウン運動、東福寺でコーヒータイム
琵琶湖大橋では、時間もかかり、夜道になったが、画像記録に熱中。



山はみどり 野に花 人にはこころ

地球のかおり

この先に何があるのだろうか。雪解けの季節、6月。スカンディナ비아半島、ノルウェーの北極圏で出会った光景。眼前に迫るフィヨルド、切り立った険しい氷河。輝く水面のなると愛しきことか。情報洪水の現代、都会の喧噪から遠く離れた北の果て。誰にも邪魔されない私だけの時間。これがあるから一人旅はやめられない。もう次にここを訪れる機会はないだろう。この光景も一期一会。まぶたにしっかりと焼き付けた。

(夢絵作家 久楽迎古)

北極圏の海峡

産経新聞